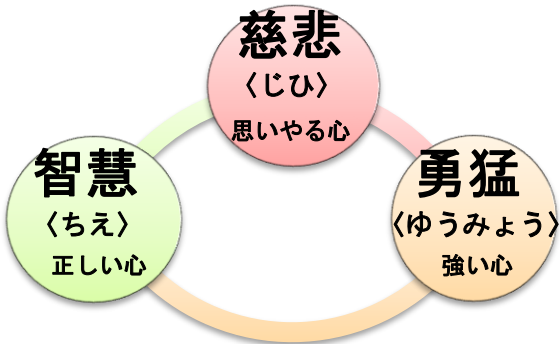


下野三楽園養育3つの柱



さんらくえん通信

発行責任者：人見良典 編集責任者：藤原崇夫
編集：下野三楽園編集委員会 **第44号**



本園が位置する宇都宮市篠井地区を含めた県内には、お盆前の八月一日に「地獄の釜の蓋が開く」という言い伝えがあり、ご先祖様が地獄（＝あの世）から戻ってくる日（お盆）に向け、この日にまんじゅうを作りお供えするという風習があります。本園では、今年も児童有志が職員と協力して、お供え用と全児童・全職員分の炭酸まんじゅうを作りました。閻魔様には分けたくなくらいとても美味しかったです。

地獄の釜の蓋！



陰徳 いん とく

いんとく とは
だれも みていない ところで
よいことを すること

いんとく とは
だれも みていないから といって
わるいことを しないこと

いんとく とは
そのひとに きづかれないように
そのひとのために すること

いんとく とは
ひとから してもらった よいことに
きづくこと

いんとく とは
きょう いちにち
それができたか できなかったか
ふりかえること

日光山輪王寺

今井 昌英

居室紹介 なでしこ

なでしこ居室では、高校生から幼児までの個性豊かな女の子6名が生活しています。この9月に幼児の女の子が入所したばかりで、今までとはまた雰囲気が変化しつつありますが、毎日にぎやかに楽しくすごしています。ケンカやトラブルが起きた時には年上の子が仲裁に入って解決してくれたり、職員の事を気遣って自主的にお手伝いをしてくれたりする心優しい子がたくさんいます。ふざける時は全力でふざけて、やるべき時はしっかりやるというメリハリができているのも良さの一つだと思います。コロナで大変な時だからこそ、みんなが笑っていただけるよう生活上で様々な工夫をしています。



居室紹介 れんげ

れんげ居室は小学生から高校生までの一見、物静かで落ち着いた雰囲気な男の子たち7名で生活しています。実際には、年齢は違えどもみんなマイペースで、各々自由気ままに過ごしている子たちが多く、野球にサッカー、ゲームにミニカー遊びと休みの日の過ごし方は様々です。そんな感じで各々好きなことに没頭しがちな子たちではありますが、お互いにその好きな事を教えあったり、影響し合いながら、日々成長しています。



東京応化工業さん
草刈りボランティア



じゃがいも収穫!

いろいろフォト



がんばれ漢検!



ご支援及びご協力、誠にありがとうございました。

(R3.3.10~8.31 敬称略、順不同)

富屋学園理事長 入江隆三 (宇都宮市) / 宗教法人諸佛経行処 (日光市) / 岡香代 (上三川町) / 桶田正信 (鹿沼市) / 宇都宮更生保護女性会 (宇都宮市) / 飽本一裕 (宇都宮市) / 鈴木正 (宇都宮市) / 間屋口健次 (宇都宮市) / 川原幸一 (宇都宮市) / 平松弘之・平松里江子 (宇都宮市) / 独協メディカル倶楽部 (壬生町) / ショーワ労働組合 (芳賀町) / チュチュアンナ (大阪市) / 半田俊江 (宇都宮市) / 村田理枝 (宇都宮市) / 釜屋渡辺 (宇都宮市) / (株) フレーベル館 (東京都) / 木下豊 (長野県) / 金原亭馬生 (東京都) / 高塩竜 (栃木市) / 実践学園理事長 内藤影信 (東京都) / 川久保治美 (宇都宮市) / 池田雄一 (宇都宮市)

〒321-2105 宇都宮市下小池町 194
TEL : 028-669-2131 FAX : 028-669-2241
Email: shimotsuke-sanrakuen@nifty.com
http://www.shimotsuke-sanrakuen.net

ご支援のお願い

本園では子どもたちの学習指導、交流、環境美化等様々なボランティアのご協力を求めています。皆さまやお知り合いの方々のご紹介等いただけたら幸いです。よろしくごお願い致します。

園長 藤原 崇夫